〔地質年	F代][人類の進化]	〔文化〕〔	[利器]		〔経済・社会〕
第三紀第四紀更新	お 400 月年前 古生人類 猿人 (ア) アウストラロビス・ホモ= ハビリス・ホモ= ハビリス・ホモー ハビリス・カー・アン・ホー・アン・カー・アン・アン・カー・アン・カー・アン・カー・アン・カー・アン・カー・アン・カー・アン・カー・アン・カー・アン・カー・アン・カー・アン・カー・アン・カー・アン・カー・アン・カー・アン・アン・アン・カー	・握斧の製作 → ⇒・ <mark>火の使用</mark> で発見 ・洞穴などで生活		七	度 《経済》 (経済》) 食料の調達を (発集 (野生動物) (発集 (野生植物)
世□洪積世□ 数の氷	2 0 万年前	・石刃技法の発達 ・ <mark>骨角器</mark> や弓矢使用 i) ──⇒ _f 女性裸像	器		(社会》 <u>ホルド(群</u>) 最初の社会集団
		・細石器に特色 「の後退) 「加後退) 「打製石斧の製作」 「たいでする。 「おいでは、「おいでは、「おいでは、「おいです」」 「おいでする。 「おいでする。 「おいでする。 「おいでする。 「おいでする。 「おいでする。 「おいでする。 「おいでする。 「おいでする。 「おいでする。 「おいでする。 「おいでする。 「おいでする。 「おいでする。 「おいでする。 「もったったったった。 「もったった。 「も。 「も。 「も。 「も。 「も。 「も。 「も。 「も。 「も。 「も		中石器	過渡期
完新世二沖積世二	 (イラケ) 最古の農耕遺跡 イェリコ(パレスティナ) ★人種と民族の概念 ★語族の概念 	 ・磨製石器 の製作が普及 磨製石斧 ・土器の製作 彩文土器 (西アシア) ・平地に集落を作り定住 ・日干し煉瓦の家や半地下式住居 ・織物の製作 ヨーロッパの巨石建造物》 「立石)メンヒル 卓状)ドルメン環状) ストーン= サークル (英)ストーン= ヘンジューラシア大陸北部の狩猟・漁労民》 櫛目文土器の製作(縄文土器) 		石器 時	《経済》 食料生産革命 ◇ 農耕 と 牧畜 による生産開始 (栽培植物)(家畜) 略奪農法・乾地農法 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
現在まで	又明成立の3指標 ①青銅器	文明のちがい の製作,②国家の成立,③文字の使用 <u>ソポタミア</u> 文明, <u>インダス</u> 文明 その共通する自然環境と成立の背景	青銅器	金属器時代	 《社会》 階級社会 (支配階級 被支配階級) 国家の成立 多くは 都市国家 の形態 母 領域国家へ

1 先史時代	
--------	--

b	
先史時代	1

Class	No.		
_			

Class___No.___